

令和7年11月25日 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

（報告）

ア 休日部活動の地域展開の周知について

※学校・地域連携課長から資料に基づき説明

（教育長）企業のデジタルサイネージを活用したPR画像の放映は、今後行うものか。

（学校・地域連携課）これから行うものである。

（高木委員）現状は日本語のPRのみか。日本語が苦手な子が馴染むきっかけが部活動という場合もあるため、他言語でも作成されると良いのではないか。

（学校・地域連携課）今は日本語のみであるが、英語やポルトガル語等への翻訳を依頼しているところである。

（高木委員）保護者が制度を理解していないと参加させてもらえないと思うため、保護者へしっかり周知できたらいいと思う。

（下鶴委員）ガイドライン18ページに「所定の研修を受けて、準備をしよう！」とあるが、この所定の研修の準備は進んでいるか。

（学校・地域連携課）現在、準備を進めている。

（下鶴委員）市民・保護者向け動画は拝見した。大変わかりやすかった。研修動画も楽しみにしている。

（神谷委員）自分の周りの小中学生のスポーツをやっている保護者の間では、未だに「部活がなくなります」「来年から中体連がなくなります」といった誤った情報が流れている。10分のYouTube動画を全部視聴してくれる保護者は少ないのではないか。

次に部活に入る小学校5・6年生にとっては、私立中学校へ入学するのか、部活動またはクラブチームのいずれに入るのか、悩んでいる時期でもあるため、保護者や子供たちにどう正確に情報を届けるか、うまく伝わる方法を考えていただきたい。

（高木委員）部活動のガイドラインでは活動時間が定められているが、地域展開をすると昔の部活動のように長時間の活動になることもあり得るのか。

（学校・地域連携課）ガイドラインの中でも休日は土日のどちらか3時間程度という内容

となっており、平日もあるため全体を加味した中での活動時間ということで実施する。

（高木委員）地域展開を正しく理解していない保護者の中で、地域展開することで学校の部活動ではなくなるから、休日の長時間の活動が可能と誤解している保護者もいるように思う。親（保護者）の世代は、部活動を長時間やって青春を味わうのが良かった、みたいな世代だと思うため、その考えを崩すのは大変であろうと思う。親の世代を悪者にせずに、「こういう背景があって変わっていく」という理由付け、例えば「学校じゃないところで活動する良さ」をアピールできるといいと思うが、何かあるか。

（学校・地域連携課）少人数の地域では地域展開した方が、人が集まる。また、異年齢との関わりを持てる。

（田中委員）指導者の研修内容にAEDの使用は含まれているか。万が一に備えて、使い方の指導と、活動場所にAEDが設置されているかの確認も徹底していただきたい。

（学校・地域連携課）指導者研修の内容は、具体的にはこれから決めてくが、必要な部分は加えていく。

イ 令和8年度実施 教員採用選考試験について

※教職員課採用管理担当課長から資料に基づき説明

（下鶴委員）大学3年生大学推薦特別選考の対象者に「指定する大学の推薦を受けた者」とあるが、何名程度指定したのか。

（教職員課）ただいま選定中で、浜松市を第一希望とする学生を中心に、受験者数や志願者数の実績等を考慮しており、かなり限定的な数になると考えている。

（下鶴委員）本制度は受ける側にとって精神的な余裕が生まれるなど感じた。大学3年生で筆記を中心に勉強し、4年生では教育実習や授業作りに専念できる。私たちの時代は教育実習のすぐ後に試験があり、余裕がなかった。良い制度だと思う。

（高木委員）大学入学時からずっと教員志望の学生にはありがたい制度だと思う。浜松市としては教員志望者を3年生から大事に育てていくことができ、現場経験を積ませることができるのはすごく良いと思う。

（教職員課）浜松市の教員志望の学生を、学生の段階から育てていきたいという気持ちでいる。

ウ 令和8年度浜松市奨学生の選考結果について

※教育支援課長から資料に基づき説明

(神谷委員) 金額について、4万5千円を増額するような検討はしているか。

(教育支援課) 現在はしていないが、物価の影響等も含め必要があれば検討していきたい。高校生に関しては授業料無償化の動きもあるため、授業料としてではなく、入学準備金などのニーズを調査しながら金額を検討していきたいと考えている。

(下鶴委員) 採用基準はどのようなものか。

(教育支援課) 所得額の基準と成績が平均以上という基準がある。不採用となった1名については基準に満たない部分があったが、特定の分野を目指す方であったため、その分野の奨学金情報を提供し、別の奨学金申請もされているとのことであったため、そちらで対応されるものと考えている。